

2008 年度 第 3 回 ISO/TC123 アジア太平洋国際標準化委員会メモ (アジア太平洋地域標準化体制整備事業)

年月日 : 2008 年 9 月 29 (月)
 時間 : 11:00~15:00
 場所 : 機械振興会館 6 階 6 9 室
 出席者 : 田中委員長 (大同メタル工業)、三原幹事 (武蔵工業大学)、
 山本 (東京農工大)、河井 (アジア SEED)、洪 (大豊工業)、花橋 (大同メタル工業)
 オブザーバ: 三和 (オイレス工業)
 作成者 花橋 (大同メタル) 敬称略

資料:

<資料 1> インドネシア・マレーシア訪問に関する検討事項など

1. '08 年度アジア太平洋研修事業に関する準備

1.1 インドネシアの訪問先状況について

- Dr. Bambang S. Pujantiyo(BPPT)と研修事業に関して、意見交換中。
- Dr. Bambang(BPPT)をコンタクトパーソンとして、BSN へコンタクトすることとする。
- セミナーに関しては、バンドン工科大学とインドネシア大学の案がある。(別途検討)
- JETRO ジャカルタ、ジャカルタ ジャパンクラブ (商工会議所相当) 等の訪問先検討中。

1.2 マレーシアの訪問先状況について

- SIRIM をコンタクト機関として、DSM へコンタクトすることとする。
- JETRO クアラルンプール、マレーシア日本人商工会議所、大学等の訪問先を検討中。

1.3 訪問先検討

	インドネシア	マレーシア
1 日目	AM/PM ・ BSN/BPPT ・ ジェトロ・ジャカルタ ・ ジャカルタ・ジャパンクラブ	AM/PM ・ DSM/SIRIM ・ ジェトロ・クアラルンプール ・ マレーシア日本人商工会議所
	・ 政府機関／関係団体との懇親会	・ 政府機関／関係団体との懇親会
2 日目	AM ・ 移動 PM ・ セミナー (バンドン工科大学) ・ 大学／セミナー参加者との懇親会	AM ・ 大学訪問 PM ・ セミナー (マレーシア工科大学) ・ 大学／セミナー参加者との懇親会

<インドネシア訪問に関して>

- 1 日目は、政府機関への訪問を予定する。
- 標準化関係する先生方が多い、バンドン工科大学を訪問することとする。
- 2 日目のセミナーは、大学の講義室を手配し実施する。
- 使用言語は、英語。
- ジャカルタからバンドン工科大学までの移動は、2Hrs。バンドンでの宿泊を検討する。

<マレーシア訪問に関して>

- 1 日目は、政府機関への訪問を予定する。
- 2 日目のセミナーは、UTM (マレーシア工科大学, University technology Malaysia) にて開催する。(連絡は、山本団長に依頼した。)
- その他、MJUC(九州大学、東海大学、立命館アジア太平洋大学(2009,7 設立予定)) 訪問を検討し、日本からの駐在の方と MOT の中で標準化に関して意見交換をする。

1.4 セミナー費用等について

- セミナー会場、昼食、セミナー運営費等、懇親会に関する費用は、日本側が支払う。

1.5 訪問日程検討

日付	滞在地	備考
11/22	日本発 → シンガポール	インドネシア入国前、シンガポールにて合流し安全を確保した移動をする。 シンガポール宿泊
23	シンガポール → ジャカルタ	昼頃ジャカルタ着予定で移動をする。 山本団長は、学会の関係で 23 日、成田発で移動予定。
24	ジャカルタ	
25	ジャカルタ → バンドン	バス移動
26	バンドン → ジャカルタ ジャカルタ → クアランプール	バス移動
27	クアランプール	
28	クアランプール	
29	クアランプール → 日本	
30	日本	

- 旅券の手配（調査）を進める。
- アジア SEED 殿の旅行会社あるいは各社の関係の旅行会社を利用するか、各自検討する。
アジア SEED 殿の旅行会社を利用する場合、河井委員へ連絡する。

1.6 講義等に関して

- 標準団体等への訪問の際の資料は、田中委員長が作成する。(20～30 分程度)
- セミナー案として、下記を候補とし準備を進める。

No	表題	時間(分)	担当
1	<総論> 自動車技術と滑り軸受の関係	45	山本団長
2	<滑り軸受の標準化関連> 日本における滑り軸受の標準化 (滑り軸受の国際標準化の今日と明日)	45	三原幹事
3	<滑り軸受概論 関連> 滑り軸受概論	30	花橋
4	<滑り軸受産業+標準化 関連> 日本滑り軸受関連会社の標準化 自動車軸受技術と規格	30 30	林(三和)委員 洪委員

1.7 その他

- ・ セミナーPPT、内容は印刷し配布を検討。
- ・ インドネシア/マレーシアの通訳の有無に関しては、確認。(河井委員)
- ・ ホテル、車の手配。(河井委員)

2. その他

タイの標準化の活動状況について、大同 花橋から問い合わせを実施。現在、Dyna、Nipon 氏からの返事がない状況である。Nipon 氏の回答を勘案し、研修後の訪問を検討する。

3. 次回委員会開催予定(委員会終了後、変更有り)

10月30日(木) 13:30～17:00 日本機械学会 第2会議室

以上